

オヤジの5年10月号

あの時キミは若かつた うれし恥ずかし 有名チューナー ゴマメ体験記

RE 雨宮発
(A型/魚座)の場合
クレイジー雨宮

ボクはね、あんまり事故らしい事故つてのはないんだけど、唯一の大事故つていつたら、7年くらい前かな、首都高でひっくり返っちゃったの。

それで、コンチキショーンって追いかけついたらさ、クルマが

前に塞がってたの、2台くらい。

自慢ツス。

たしかに人気の高いバ

イク界のハチロク的存在)。つい

うバイクで轟井沢へと飛ばしてた。

闇夜の中、前を走る友達のテール

ライトが「ブツ」と消えた。

「アレッ?」と思いつつも飛ばし

ていたら「アツ、道がない!!」目

の前には茶畠。ものの見事に突っ

込みました。何と、道が直角に曲

がっていたんですね!

あとは古いサバンナ(RX-3)

で、奥多摩を夜中に飛ばしていた

とき。コーナーをバンバン攻めて

「オレはウマイ!! ウマすぎる」

と思って攻めていたら、ブライ

ドの右コーナーが迫ってきた。

でも速度は出せそうな気配。ア

クセルに力が入り、ステアリング

を切り込む……と、ゲゲッ、道の

真ん中をふさいでいるヤツがいる。

でもビビリもせずに、左側をスリ

抜けで幸せになろう作戦に出た。

ところがそいつはオレと同じ方

向へよけってきた。「アツ、バカヤロ

ー! 今度は右にクルマを向けると、

またまたソイツも同じ方向へ。ま

さに、買い物自転車オバサン頼む

からといでよ状態。あとはゴツツ

ンコ。

怒鳴りながら出ていくつてクルマ

の心配をしてたら、ボクの助手席

の彼女が一言「私の心配は?」。

そんな私にはゴマメ回避術なん

てありません。

本名 山本豊史
やまもと とよじ

最近OPT編集部で

つ&ヒュードロクーベR31に取り憑かれて

眠れない日々が続いているらしい。ジャンケンが強い。

でも、カラダは全然平氣だつた。

「あくぶつかる」って思つたら、

と走つてでき、コーナーじゃボク

のFCの方が速いんだけど、立ち

上がりがソアラの方がムチャクチ

ヤ速くてね。

それで、コンチキショーンって

追いかけついたらさ、クルマが

前に塞がってたの、2台くらい。

自慢ツス。

たしかに人気の高いバ

イク界のハチロク的存在)。つい

うバイクで轟井沢へと飛ばしてた。

闇夜の中、前を走る友達のテール

ライトが「ブツ」と消えた。

「アレッ?」と思いつつも飛ばし

ていたら「アツ、道がない!!」目

の前には茶畠。ものの見事に突っ

込みました。何と、道が直角に曲

がっていたんですね!

あとは古いサバンナ(RX-3)

で、奥多摩を夜中に飛ばしていた

とき。コーナーをバンバン攻めて

「オレはウマイ!! ウマすぎる」

と思って攻めていたら、ブライ

ドの右コーナーが迫ってきた。

でも速度は出せそうな気配。ア

クセルに力が入り、ステアリング

を切り込む……と、ゲゲッ、道の

真ん中をふさいでいるヤツがいる。

でもビビリもせずに、左側をスリ

抜けで幸せになろう作戦に出た。

ところがそいつはオレと同じ方

向へよけってきた。「アツ、バカヤロ

ー! 今度は右にクルマを向けると、

またまたソイツも同じ方向へ。ま

さに、買い物自転車オバサン頼む

からといでよ状態。あとはゴツツ

ンコ。

怒鳴りながら出ていくつてクルマ

の心配をしてたら、ボクの助手席

の彼女が一言「私の心配は?」。

そんな私にはゴマメ回避術なん

てありません。

本名 雨宮勇美
あめみや いさみ

最近、各地の走行会で

発見される確率非常に

高し。チューナー界の

走行会荒し。ライバル

はスリラー平田黒鈴ス

ーブラ(トラスト)。

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100